

平成25年度 第3回 キッズ・モニターアンケート

生きもの観察について

アンケート期間：平成25年9月5日から平成25年9月18日まで

このアンケートの結果を、次のページからまとめてみました。
これからの私たちの仕事に役立てていこうと思います。
キッズ・モニターのみなさん、ご協力ありがとうございました！！



	小学生	中学生	高校生	計
モニター登録者数(人)	171	215	91	477
回答者数(人)	103	84	37	224
年代毎回答率(%)	60.2	39.1	40.7	47.0
回答者の割合(%)	46.0	37.5	16.5	100



みどり共生推進課 野生生物班

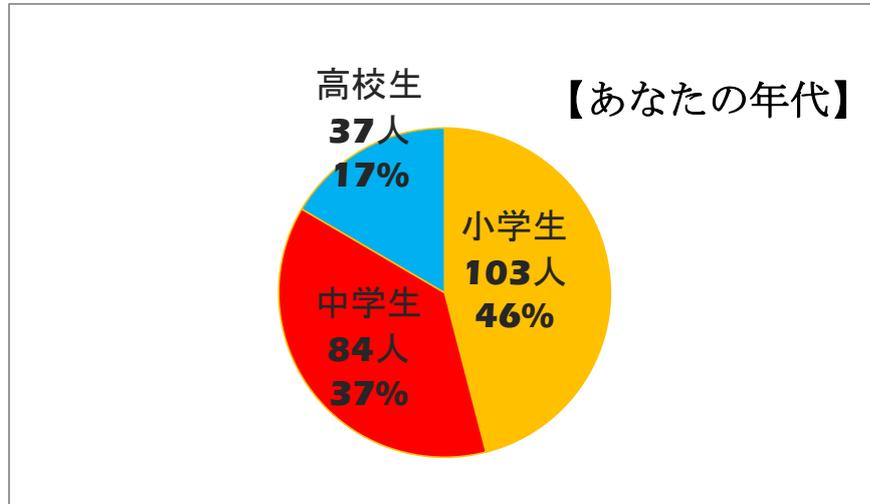
Q1 あなたの年代

あなたの年代はどれですか？

①小学生 ②中学生 ③高校生

このアンケートに参加してくれた方は、小学生が46%、中学生が37%、高校生が17%という結果になりました。

低学年の方ほど、心の中で、自然が身近にあるのかもしれないね。

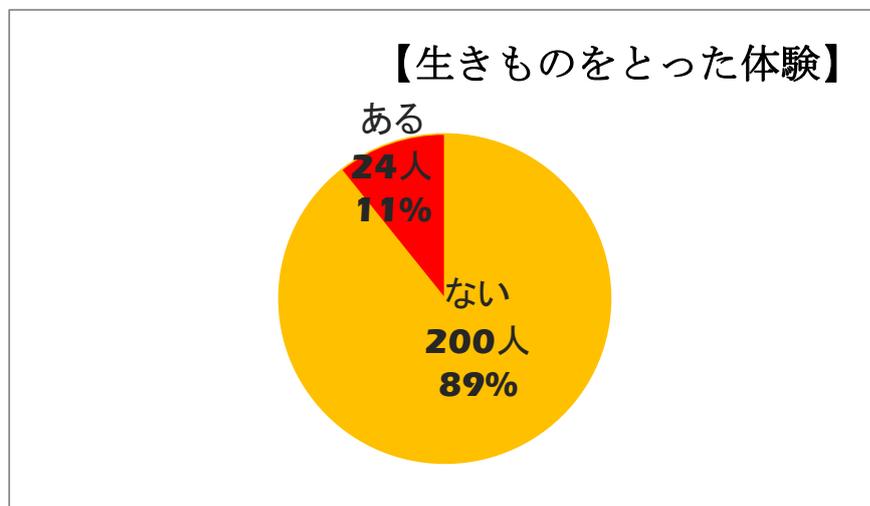


Q2 生きものをとった体験

あなたは、今までに、生きもの(かえる、チョウなどの昆虫や動物)をとったことがありますか？

①ある ②ない

とったことがある人が89%、ない人が11%という結果になりました。ほとんどの人が、生きものをとったことがあることがわかりました。

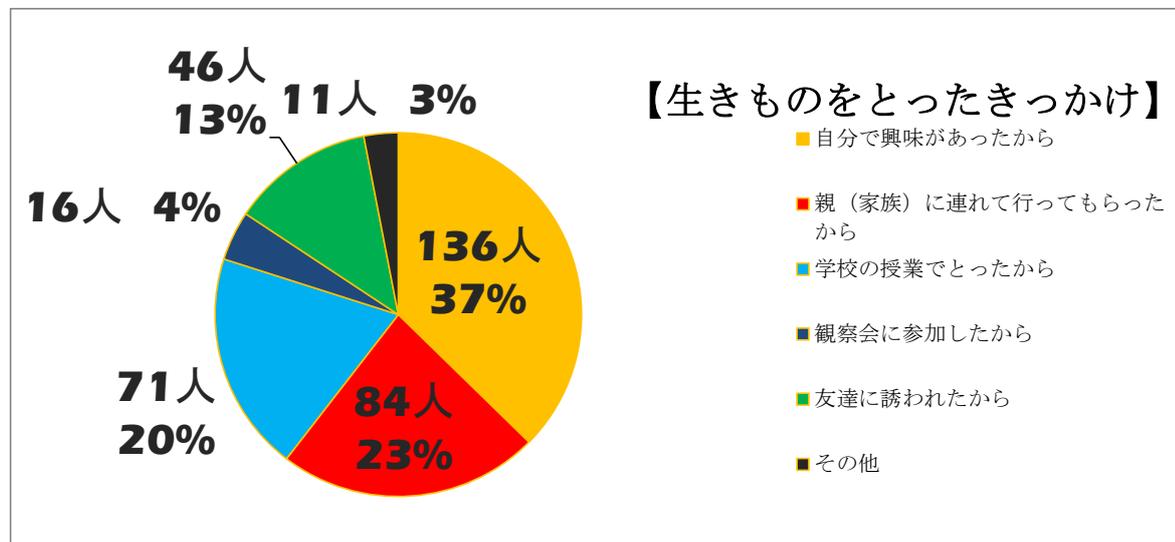


Q3 生きものをとったきっかけ

Q2で「ある」と答えた人に聞きます。それはどのようなきっかけでしたか？

- ①自分で興味があったから ②親(家族)に連れて行ってもらったから ③学校の授業でとったから ④観察会に参加したから ⑤友達に誘われたから ⑥その他

このQ3では、当てはまるものを全て選んでいただきました。

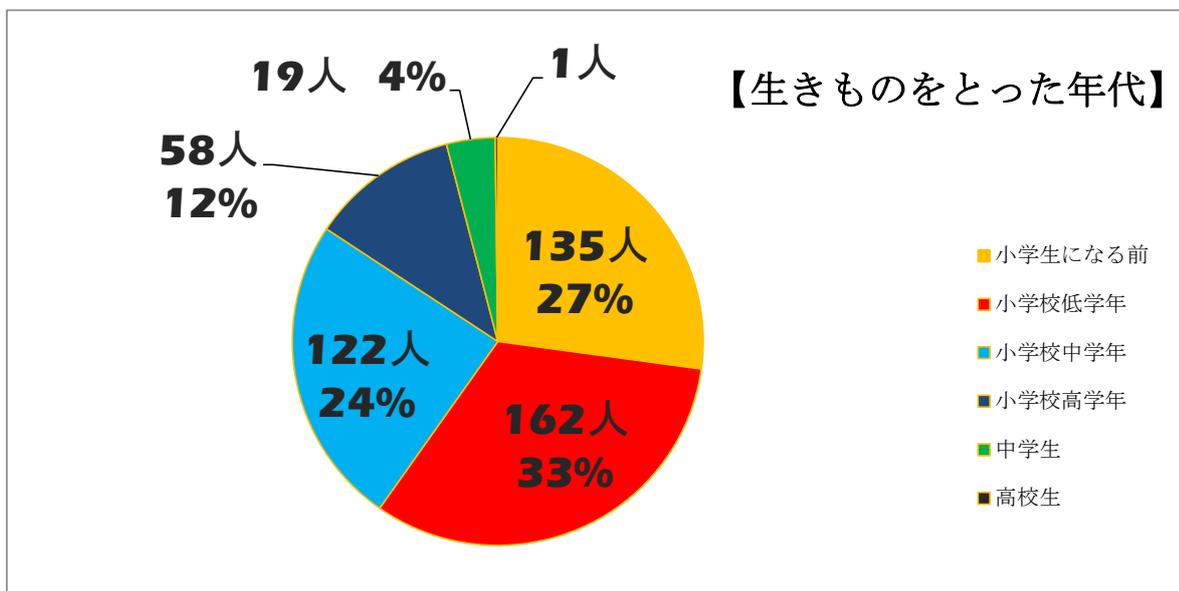


Q4 生きものをとった年代

Q2で「ある」と答えた人に聞きます。それはいつごろでしたか？

- ①小学生になる前 ②小学校低学年 ③小学校中学年 ④小学校高学年 ⑤中学生 ⑥高校生

このQ4でも、当てはまるものを全て選んでいただきました。
ほとんどの人が小学校を卒業するまでには生きものに親しんでいる、ということがわかりました。

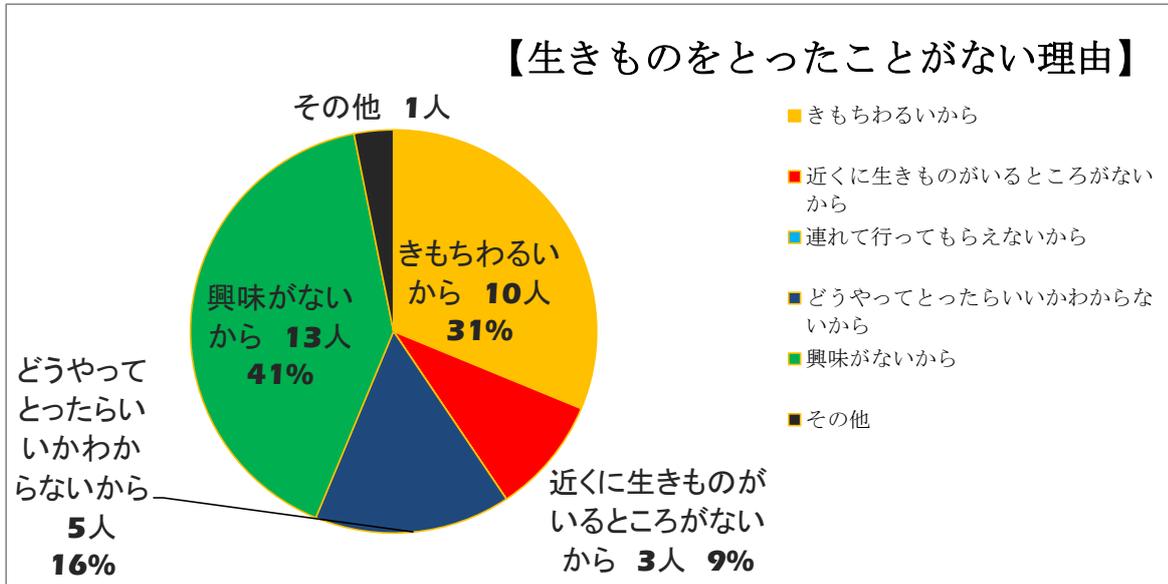


Q5 生きものをとったことがない理由

Q2で「ない」と答えた人に聞きます。それはなぜですか？

- ①きもちわるいから
- ②近くに生きものがいるところがないから
- ③連れて行ってもらえないから
- ④どうやってとったらいいかわからないから
- ⑤興味がないから
- ⑥その他

このQ5でも、当てはまるものを全て選んでいただきました。
気持ち悪かったり興味がないのは仕方ないけど、近くに生きものがいなかったり、どうやってとったらいいかわからなかった人が28%いました。

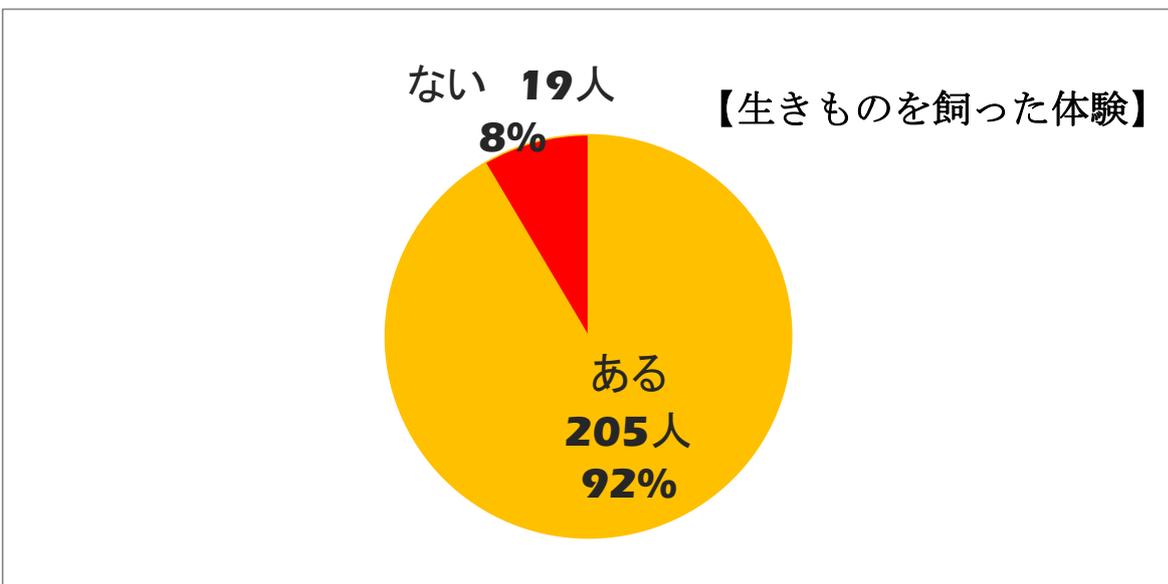


Q6 生きものを飼った体験(1)

あなたは、今までに、生きものを飼ったことがありますか？

- ①ある
- ②ない

ほとんどの人が、「飼ったことがある」と答えています。
生きものを飼って観察したり、育てることは楽しいですね。
でも、ペットショップなどで買った生きものは、自然に放してはダメですよ。



Q7 生きものを飼った体験(2)

Q6で「ある」と答えた人に聞きます。それは何でしたか？

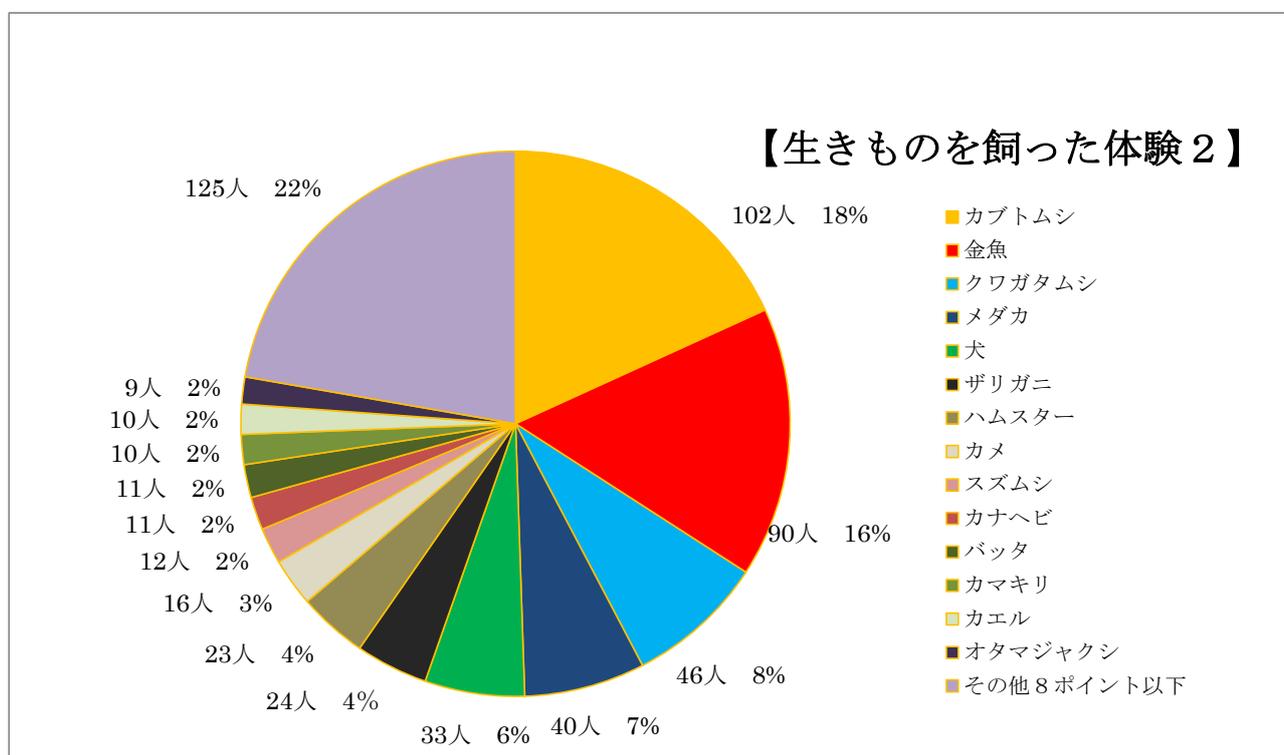
(自由回答)

とはいえ、みなさんが書いてくれた生きものを全部書いてみましょう。

カブトムシ102、金魚90、クワガタムシ46、メダカ40、犬33、ザリガニ24、ハムスター23、カメ16、スズムシ12、カナヘビ11、バッタ11、カマキリ10、カエル10、オタマジャクシ9、ネコ8、トカゲ8、ダンゴムシ8、セミ7、ウサギ6、チョウ6、ヤドカリ5、アゲハチョウ4、コイ4、カニ4、昆虫4、魚4、セキセイインコ3、川魚3、カタツムリ3、エビ3、イモリ3、イモムシ3、カイコ3、グッピー2、ヤモリ2、鳥2、トンボ2、モンシロチョウ2、ウーパールーパー2、アオムシ2、インコ2、カブトエビ、フナムシ、ヤマトヌマエビ、アカテガニ、オバケエビ、タニシ、パンダネズミ、ハリネズミ、ネオンテトラ、ベタ、ツメタガイ、モルモット、文鳥、オカメインコ、コオロギ、ドジョウ、デントウムシ、ハゼ、シジミチョウ…

みなさん色々な生きものを飼っているんですね。

飼育体験の約50%が、カブトムシ、金魚、クワガタムシ、メダカの4種類の生きもので占められています。これらの生きものに対するみなさんの興味の高さがうかがえますね。



Q8 生きもの観察会

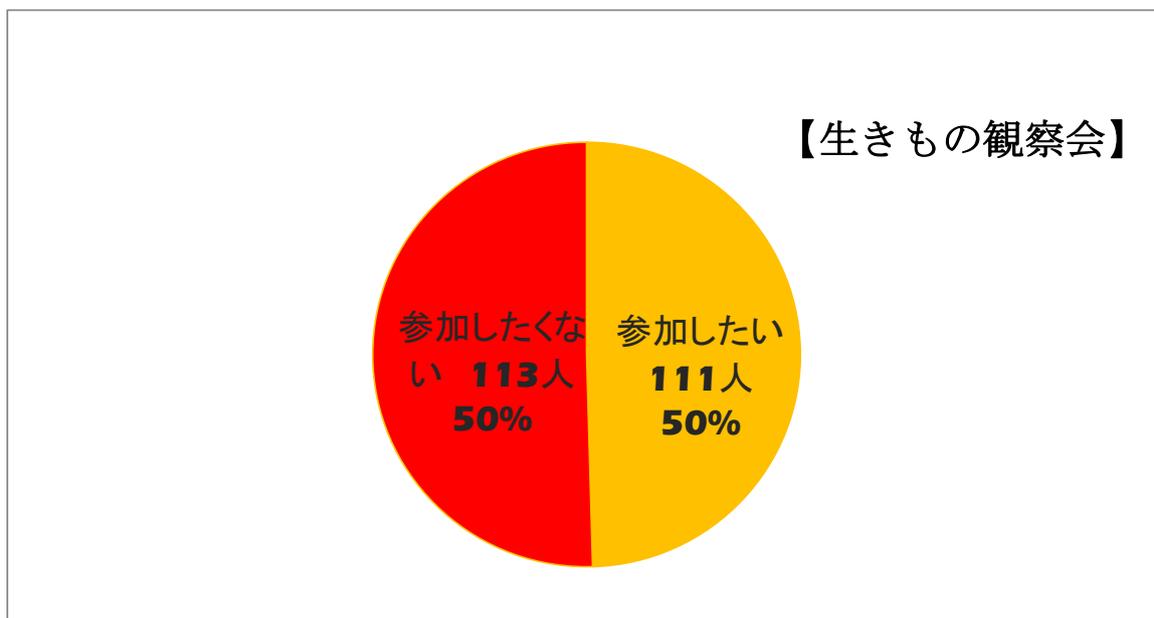
生きもの観察会に参加したいですか？

(生きもの観察会：自然の中で生きものを採集し観察したい名前を調べます。講師から生きものに関する知恵や不思議を教えてください。)

①参加したい ②参加したくない

約半数の方が「参加したい」と回答しています。

一人や友達と自然とふれあうのも楽しいですが、いつもと違う自然の中で、いつもと違う生きものを見るのも楽しいです。みどり共生推進課では、県民の森や上野森林公園などで、みなさんの期待にこたえることが出来るような観察会をしていきたいと思ひます。



Q9 生きものの観察会の種類

どんな生きものの観察会をしてほしいですか？
かえる、魚、かに、鳥、など。自由に書いてください。

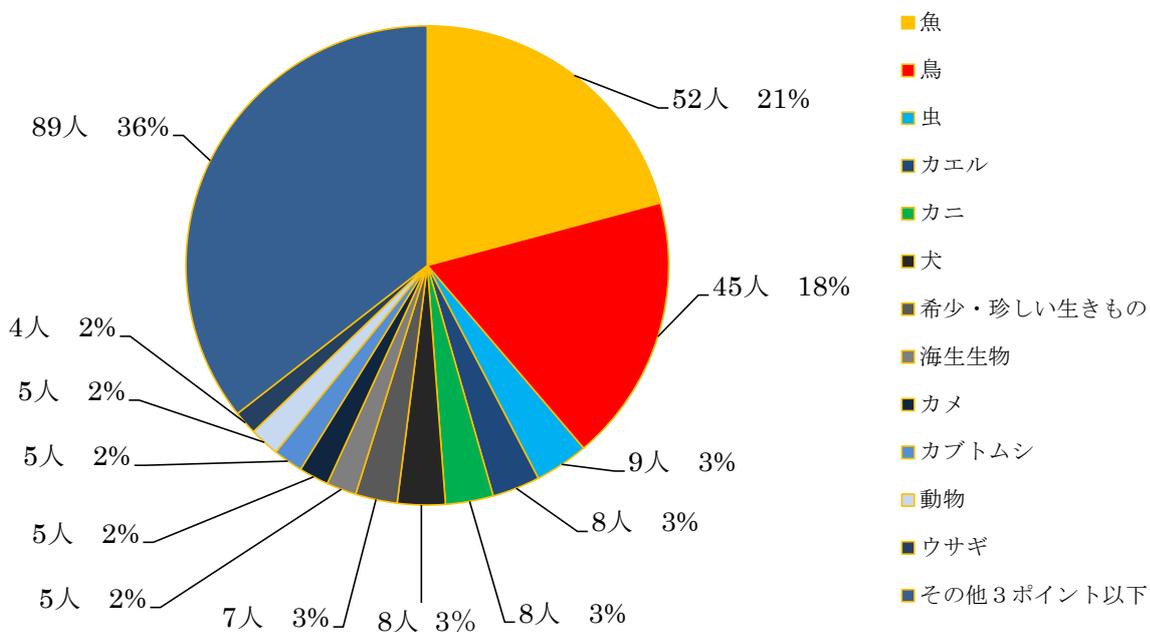
(自由回答)

ここでも、といえず、みなさんが書いてくれた生きものを全部書いてみましょう。

魚52、鳥45、虫9、カエル8、カニ8、犬8、希少・珍しい生きもの7、海生生物5、カメ5、カブトムシ5、動物5、ウサギ4、チョウ3、スナメリ3、メダカ3、ザリガニ3、クワガタムシ3、トカゲ3、ネコ3、何でも良い3、バッタ2、インコ2、モモンガ2、イルカ2、シカ2、ワシ2、クジラ2、トンボ2、ホタル2、は虫類2、エビ2、ハムスター2、イノシシ、微生物、野生のメダカ、金魚、ライオン、深海の気持ち悪い生きもの、ウーパールーパー、スズムシ、熱帯魚、カワセミ、アザラシ、アルパカ、ハリネズミ、フラックバス、ヒヨコ、オオサンショウウオ、ゴキブリ、貝、馬、オウム、ペンギン、不思議な生き物、カナヘビ、カマキリ、リス、サル、女王アリ、ダンゴムシ、セミ、コオロギ、ドジョウ、ナマズ、ハゼ、ダンゴムシ、コウモリ、ヒラメ、ヘビ、サワガニ、イモリ、ヤモリ、両生類…

ここでの結果は、魚、鳥、虫、蛙、カニ、希少・珍しい生きもの、の6種類の生きもので50%を超えました。Q7での、生きものを飼った体験での種類と、少し違いますね。

【生きものの観察会の種類】



Q10 生きもの観察会の場所

どんな場所で生きもの観察会をしてほしいですか？

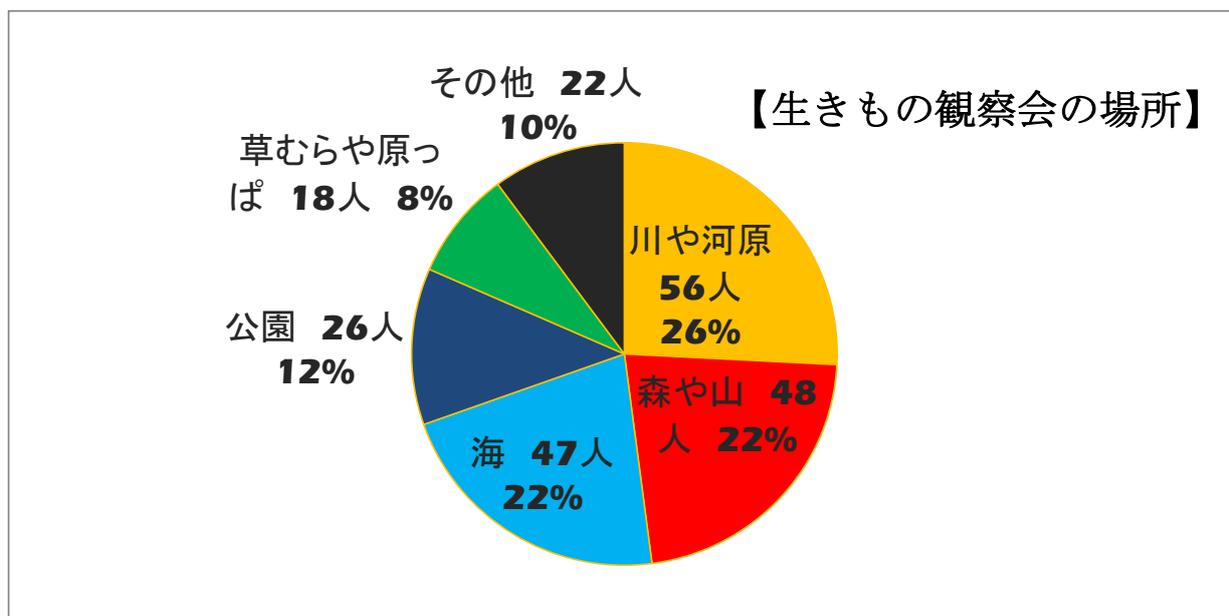
海、小川、田んぼ、原っぱ、森の中、公園など。自由に書いてください。

(自由回答)

みなさんから頂いた答えのトップ5は、川や河原56ポイント、森や山48ポイント、海47ポイント、公園26ポイント、草むらや原っぱ18ポイント、でした。

このあと、田んぼ12ポイント、室内8ポイント、池や湖3ポイント、里山2ポイント、学校2ポイント……と続きました。

その他、蚊に刺されないところ、涼しいところ、動物園や水族館という意見がありました。



Q11 生きもの観察会の内容

生きもの観察会では、どんなことを教えてほしいですか？

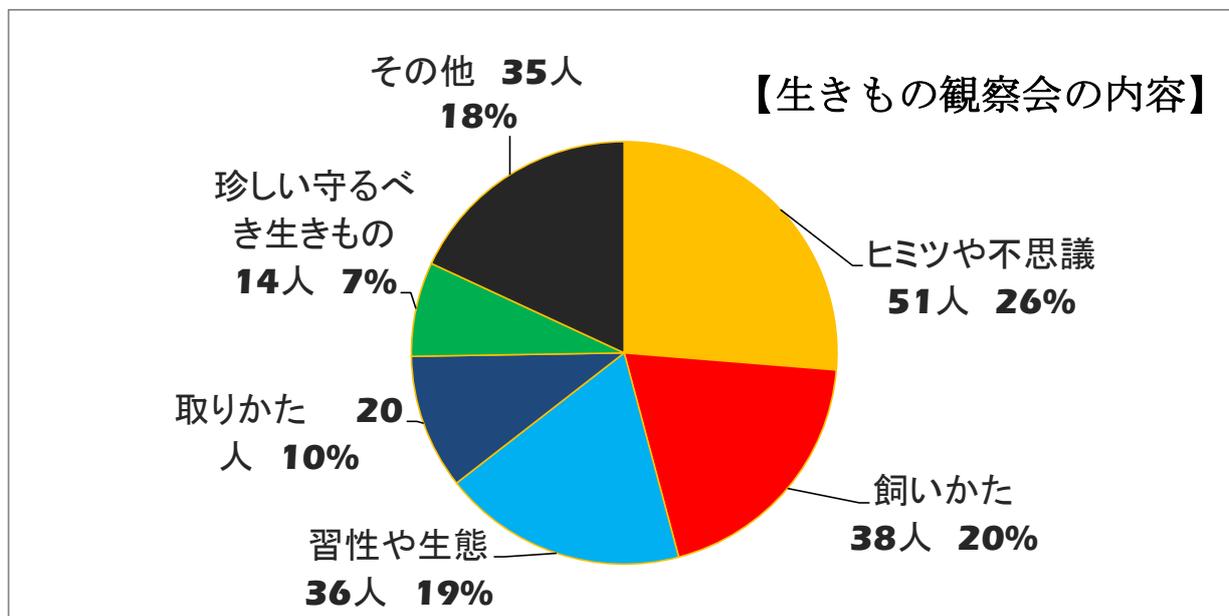
生きもののヒミツ、飼いかた、取いかた、守らなければいけない生きものについてなど。自由に書いてください。

(自由回答)

みなさんから頂いた答えのトップ75は、ヒミツや不思議51ポイント、飼いかた38ポイント、習性や生態36ポイント、取いかた20ポイント、珍しい守るべき生きもの14ポイント、でした。

このあと、生きものの食事8ポイント、生きものに関わる時に守るべきこと7ポイント、生きものと環境の関わり3ポイント、見つけ方3ポイント、自慢になる話2ポイント……と続き、みなさんの生きものに対する興味が伝わってくる結果となりました。

このほか、絶滅させないために人間が出来ること2ポイント、毒のある生きもの2ポイント、命の大切さ2ポイント、外来種1ポイントと、人気はないけど大切な内容も見られました。



ま と め

Q2では、生きものをとった体験について書いてもらいましたが、**あるという人が約90%**もいて、元々みんな、生きものが好きなんだ、ということが分かりました。

Q4では、生きものをとった年代を書いてもらいましたが、**95%の方が小学生まで**だったと回答していて、中学生は4%、高校生はわずか一人でした。
大人になっていくほどいろいろなことに興味を持っていくから、気持ちが生きものから離れていくのかな、と思いました。

Q7では、飼ったことがある生きものの種類を書いてもらいましたが、**カブトムシ、金魚、クワガタムシ、メダカ、の4種類で全体の50%**になりました。

Q9では、どのような生きものの観察会をしてほしいか書いてもらいましたが、**魚、鳥、虫、カエル、カニ、希少な珍しい生きもの、の6種類で全体の50%**になりました。
Q7とQ9の結果を比べると、飼ったことがある生きものと、出会ってみたい生きものは、少し違うのかな？…ということが分かりました。

Q11では、希望する「生きもの観察会の内容」について書いてもらいましたが、**ヒミツや不思議、飼いかた、習性や生態、取りかた、守るべき生きもの、の5つで80%**になりました。

これらのことから、生きもの観察会では、魚のヒミツや不思議、鳥の習性や生態、虫の取りかたと飼いかた、珍しい生きもの、の不思議、などのことをテーマにすると良いのだということが分かりました。

みなさんから教えて頂いたこれらのことを、これからの仕事に生かしていきたいと思えます。
ありがとうございました。

担当

みどり共生推進課 野生生物班 辻

